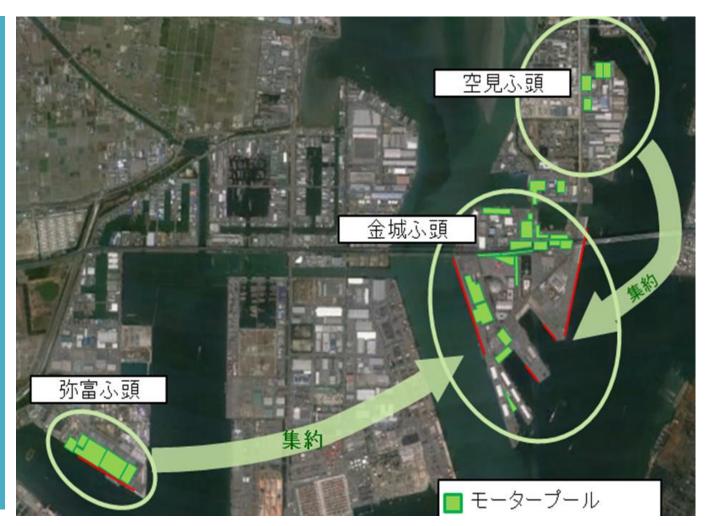


無駄を解消!より多くの自動車を一度に輸送

現在 now

)))

将来 future

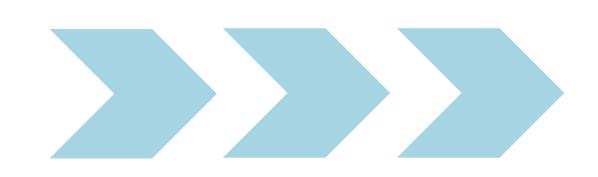


■金城・弥富ふ頭に着岸する

生産性革命

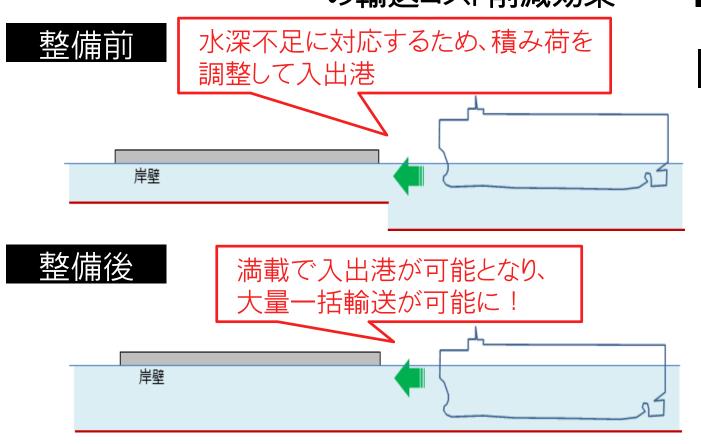
自動車運搬船の大型化進展状況 (隻) H21以降、60,000GT 7ラスの着岸隻数が増加 **の25%** 1400 1200 1000 800 264 316 198 600 228 400 56 80 72 71 200 272 268 225 ■60,000GT~ ■50,000~60,000GT ■40,000~50,000GT ■30,000~40,000GT ■~30,000GT

ふ頭機能の集約 岸壁の増深



大型船の入港が可能に!

■ 大型船による大量一括輸送 の輸送コスト削減効果



年間約24億円のコスト削減



■モータープールの横持ち解消

によるコスト削減効果

平

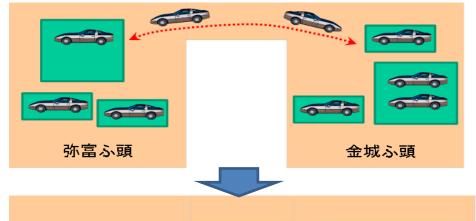
成

36

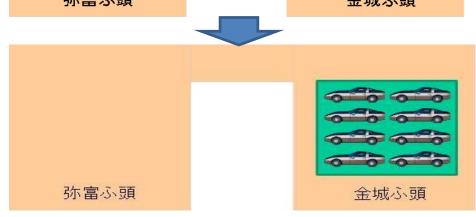
年

完成予定

整備前



金/佣/友



年間5億円のコスト削減

- ■名古屋港は、完成自動車の輸出取扱台数が全国1位 (H27年約136万台、全国シェア4割)
- 多頻度の自動車運搬船の航路ネットワークを形成
- 航路ネットワークの集積により、自動車運搬船の大型化が進展
- これに対応することで、産業競争力を強化



